

平成30年度 さいたま市立三橋中学校 学校だより



架け橋

第3号

(平成30年6月1日発行)

ホームページ: <http://mihashi-j.saitama-city.ed.jp/>

E-mail: mihashi-j@saitama-city.ed.jp

学校教育目標 : ゆたかに・かしこく・たくましく

優勝するにふさわしい

校長 永岡 良規

新緑が目まぶしい季節となりました。5月10日から2泊3日で行われた修学旅行は天候にも恵まれ、大きな成果を挙げることができました。京都・奈良での班別活動、最終日のクラス別活動等、すべてにわたり3年生の態度はみごとでした。大成功の修学旅行だったと思います。

この2カ月の学校生活を振り返って感心していることの1つを紹介します。それは、「無言清掃」がレベルアップできていることです。短い清掃時間の中で、やるべきことをやり遂げるために昨年度から導入した「無言清掃」。掃除がしっかりできることはあたりまえのことかもしれませんが、あたりまえのことをあたりまえにしっかりできることは難しいことであるとともに、人として大切なことでもあります。これからも自分たちの学び舎を心を込めて磨き続けてほしいと思います。

さて、明日から運動部の3年生にとっては中学校生活最後となる市学校総合体育大会が開催されます。どの部にも市大会の優勝、さらには県大会、関東大会、全国大会出場を目指し一戦一戦悔いのない戦いを期待しています。

かつてプロ野球界で名監督の一人として名高い野村克也監督は「優勝というのは強いかわいかに決まるのではない。優勝するにふさわしいかどうかで決まる。」と言っていました。プロ野球界で捕手としても打者としても数々の大記録を打ち立て、監督としても、ヤクルトスワローズ、阪神タイガース、楽天ゴールデンイーグルス等でその指導力を発揮し、チームを何度も優勝に導いた名監督の重みのある言葉です。

「優勝するにふさわしい」とはどういうことでしょうか。どの部も「優勝するにふさわしい姿勢」「優勝するにふさわしいふるまい」そして、「優勝するにふさわしいチーム」とはという問いに答えを出し、最後の大会で「優勝するにふさわしい戦い」をしてほしいと思います。

保護者の皆様も、大会会場にぜひ足をお運びいただき、お子さまの勇姿をご覧くださいませようをお願いいたします。